

日米安保条約の廃棄なくして平和で豊かな沖縄の実現はありえない！

2018年7月27日 NO.18-14

統一連NEWS

発行 安保廃棄 沖縄県統一連

〒900-0012

那覇市泊2-20-7山里アパート101号

電話098-988-8172 FAX098-988-8173



オール沖縄は緊急集会で知事を激励 知事「埋め立て承認」を撤回

翁長知事は7月27日午前、県庁で記者会見を開き、前知事が辺野古新基地建設のためにおこなった埋め立て承認について、撤回にむけた手続きに入るよう関係部局長に指示したことを表明しました。

翁長知事は記者会見の最後に次のように述べました。

「この間、県では、様々な観点から国の埋め立て工事に関する内容を確認してきましたが、沖縄防衛局の留意事項違反や処分要件の事後的不充足などが認められるにもかかわらず公有水面埋立承認処分の効力を存続させることは、公益に適合しえないものであるため、撤回に向けた聴聞の手続きを実施する必要があるとの結論に至ったところです。

私は、今後もあらゆる手法を駆使して、辺野古に新基地はつくらせないという公約の実現に向け、全力で取り組む考えであります」。

知事を先頭にたたかうオール沖縄会議は知事の表明後、撤回を支持する緊急集会を開き、約300人が県庁前に集まりました。

集会では「県民の命や安全、環境保護や県土保全、行政手続き上の違反行為等総合的にとらえ、今回の翁長県知事の『埋立て承認撤回』の決断は当然のことと考える。私たちは翁長県知事を支え、『埋立て承認撤回』を全力をあげて支持することを宣言する」とのアピールを採択。8月11日に奥武山陸上競技場で開かれる県民大会を成功させ、さらに団結を広げてたたかうことを確認しました。

